

[戻る](#)

<環境保全に関する取組状況の紹介>

島津メクテム株式会社

当社は1962年瀬田の地に、(株)島津製作所の子会社として発足いたしました。

当社の社是である「常に新しい価値を創造して社会に貢献する」というのも島津製作所の創業者島津源蔵の科学立国の理想を受け継いだものです。

島津製作所が、今人類の健康と地球規模の環境保全のために、人と地球の健康にやさしい企業づくりを優先課題として取り組んできましたが、当社も島津グループの一員として、経営理念に加え実践していくことになりました。

- 平成12年12月27日 環境保全のための活動を具体的にスタートすることで「めざそう、身近なところで資源の活用」をスローガンとして掲げ、キックオフをいたしました。
- まずは本年6月に「ISO14001認証取得」をめざして、具体的活動を展開中です。
- 発足以来39年間を振り返ってみますと、鑄造事業から今や非破壊検査装置・真空熱処理炉をはじめとする各種メカトロニクス機器へと、ずいぶん様変わりをしてきました。製造工程の変化と共に、資源も廃棄物等も一考を要するようになってきました。
当社の主なエネルギーは電力ですが、これの消費量を毎年1%節減することに努めます。主として、電動機の適正負荷運転、回転数の制御等、冷暖房機の効率よい運転、不要な照明器具の消灯等、細かいところまでの見直しを進めます。
- 車両のアイドリングストップを徹底していきます。
- 省エネ、高効率の真空熱処理炉の製品開発に注力していきます。
- 廃棄物の分別をより徹底し、リサイクル化、資源化に努めると共に、ゴミの減量化を推進します。
- 上記の運動は従業員、関係者の理解と協力があつてのことですが、企業人としてのモラルの向上は、そのまま家庭に、地域社会においても同様、意識の波及効果が期待できると考え、啓蒙活動にも努力していきます。